

山形 いぶき



YNA 夢・ナース・愛



町立真室川病院

町立真室川病院は、保健・医療・福祉の拠点として創設された総合施設「ヘルスケアセンターまむろ川」の医療部門（地域医療）を担っています。福祉課（地域包括支援センター）や高齢者福祉施設と併設され、連携に恵まれた環境は、他職種とゴールを共有した退院支援の充実につながっています。又、平成29年、訪問看護ステーション新庄サテライトまむろ川が開所され在宅療養支援も強化されました。

地域の皆様のニーズに耳を傾け、生活と医療の両視点を持った包括的関わりを重要としながら取り組んでいます。

総看護師長 井上 典子



外来スタッフ



病棟スタッフ



訪問看護ステーション新庄サテライトまむろ川

TOPICS

令和2年度通常総会特集号（別冊）

- 通常総会の開催にあたって
- 新型コロナウイルス感染症の対応にあたる看護職にエール
- 地域の看護力強化支援事業における活動



訪問診療

令和2年度「日本看護協会通常総会」

- 開催日：令和2年6月11日（木）※規模を縮小し開催
- 開催場所：日本看護協会 JNAホール

令和2年度「山形県看護協会通常総会」

- 開催日：令和2年6月19日（金）※規模を縮小し開催
- 開催場所：山形県看護協会会館・看護研修センター

令和2年度
会員数（5月現在）

保健師	344
助産師	345
看護師	6,538
准看護師	153
計	7,380



令和2年度通常総会の開催にあたって

心を一つにして新型コロナ感染症を乗り越えよう

公益社団法人 山形県看護協会 会長 井上 栄子



令和2年度の山形県看護協会通常総会の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。
日頃より、山形県看護協会の活動に対し、ご理解とご支援を賜り、こころから感謝申し上げます。
昨年度は、6月18日に「山形県沖を震源とする地震」、10月には東北、関東甲信越を中心に広域かつ甚大な被害をもたらした「台風第19号」等が発生しました。宮城県においては災害レベル2となり、10月22日から11月30日まで、丸森町の避難所2箇所へ青森県、山形県看護協会から26名の災害支援ナースを派遣しました。この経験を踏まえ、災害支援活動のより一層の充実と災害支援ナースの育成に向けて取り組んでいきたいと思ひます。被災された皆様が、1日も早く日常を取り戻すことができますようこころから願っております。ご協力をいただきました施設の看護管理者はじめ関係者の皆様に、深く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症の対応に、感染症指定病院はじめ医療機関・地域、在宅、行政等において、日夜ご尽力いただいております看護職の皆様にこころから感謝申し上げます。

山形県におきましても、70名に迫る感染者が確認され、憂慮しております。また、長期化の様相を呈し、見通しを立てるのが困難な状況にありますが、この国難を乗り越えるため、新型コロナウイルス拡散防止のための行動をとることが大切であると思ひます。

4月に、7都道府県、その後全国に緊急事態宣言が発令され、国民生活に大きな影響が及んでいます。医療現場からは、「高機能のマスク、フェイスシールド、防護服、アルコール製剤が足りない」等の声が聴かれています。感染のリスクもあり、医療資材、防護服等が無ければ新型コロナウイルス感染症と戦う準備ができず、院内感染のリスクも高まります。これは切実なことです。

看護職の皆さまの実情を鑑み、日本看護協会では、防護服等の確保、看護現場の人材確保等、厚生労働省等に感染症対策に必要な要望書を提出しています。山形県看護協会におきましても日本看護協会と連携しながら、皆さまを支援していきたく存じます。

そして、令和2年度山形県看護協会通常総会は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、参加者の健康・安全を考慮し、規模を縮小して開催し、職能研修会は中止とさせていただきます。

最後になりますが、心を一つにして新型コロナ感染症を乗り越えましょう。看護職の皆さまはじめ関係職種の皆さまのご健勝とご活躍をお祈り申し上げ挨拶いたします。

「令和2年度公益社団法人山形県看護協会通常総会」の開催について

令和2年度公益社団法人山形県看護協会通常総会は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、規模を縮小し開催いたします。本来は、各施設代表者の方々にお集まりいただくところですが、委任していただく方々を指定させていただき、その方の出席を持って通常総会の開催といたします。会員の皆様には「山形いぶき」5月号の通常総会特集号及び「令和2年度公益社団法人山形県看護協会通常総会要綱」をご覧ください、協会ホームページのメール機能又はお電話でご意見・ご質問をいただければと思います。

LINE 山形県ナースセンター LINE@開設のご案内

このたび山形県ナースセンターでは、LINE@を開設しました。ナースセンター等で開催する相談会やセミナー・ガイダンスなどの情報を配信します。また、イベントや救護のお仕事、ナースセンターへ登録のあった新着求人情報を配信します。

友達追加するには、事前にLINEアプリをスマートフォンなどにインストールし、登録をする必要があります。当サービスの利用料は無料です。ただし、サイト閲覧を行う環境(通信料金等)は利用者の負担となります。サービス使用上の規約に関しましては、web「山形県看護協会」HP内の「山形県ナースセンター SNS運用ポリシー」をご覧ください。

*公益社団法人山形県看護協会のホームページにリンクします。

www.nurse-yamagata.or.jp/nurse/ecounseling.html

ID検索: @569jdrqd

友達追加URL ⇒ <https://lin.ee/mRFpj2V>

栄えある受章、おめでとうございます

春の叙勲

叙勲
瑞宝単光章

宇治 泰子 様 (元山形市立病院済生館 看護部長)
佐藤 勝子 様 (元米沢市立病院 看護部長)
升川 和子 様 (元山形大学医学部附属病院 看護部 看護師長)

日本
看護協会
表彰

武田 世津 様 (山形県庄内保健所 保健企画課企画調整担当主任)
後藤 道子 様 (山形県看護協会 教育研修課課長)

世界中で感染が拡大する新型コロナウイルス

2019年11月22日に中華人民共和国湖北省武漢市で「原因不明のウイルス性肺炎」として最初の症例が確認され、武漢市内から中国大陆、世界各国に感染が拡大した。2020年1月31日に世界保健機関WHOは「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態 (PHEIC)」を宣言、2月28日にはこの疾患が世界規模で流行する危険性について最高レベルの「非常に高い」と評価し、3月11日パンデミックとの認識を表明した。

国内では、緊急事態宣言が7都府県に4月7日に発令され、4月16日に対象地域を全国に拡大された。

新型コロナウイルス (COVID-19)

感染者の発生状況 2020年5月11日現在

世界全体	感染者数: 4,097,158人	死亡者数: 282,495人
日本全体	感染者数: 15,847人	死亡者数: 646人
山形県	感染者数: 69人	死亡者数: 0人

地域の保健所、行政、市町村

- ・新型コロナ受診相談センター (24 時間対応)
住民からの心配にその都度対応
- ・感染疑い者への詳細な問診
- ・感染症指定医療機関との連絡調整
- ・新型コロナ感染症外来受診誘導
- ・PCR 検査の検体搬送
- ・感染者発生の家族・所属職場等の感染防止指導
- ・濃厚接触者の聞き取り、PCR 検査への誘導
- ・救急隊や医療機関からの緊急相談と連絡調整
- ・感染者への結果報告と入院施設との調整・誘導
- ・感染発生者、濃厚接触者の報告書作成、報告



病院、診療所など医療機関

- ・感染症指定医療機関の患者の受入れ準備
※病棟再編成とゾーニング
- ※防護具着用と防護具の不足への工夫
- ※感染症受入れ病棟で勤務する意思決定
- ・疑い者の診療、PCR 検査、CT 検査等の実施
- ※防護具着用、消毒作業は倍の人数と 4 倍の時間
- ・入院患者の受け入れ: 観察・治療・心身のケア
- ・外からの感染持ち込み防止の徹底
- ・通常の外来診療・救急診療・入院治療の継続
- ・コロナウイルス感染症の正しい理解
- ・新規採用者待機時間後の入職・教育

看護職に
エール老人介護施設・地域包括ケア
居宅事業所・訪問看護ステーション
保育園など

- ・感染リスクの高い合併症のある高齢者のケア
- ・医療的ケア児のかかわり
- ・3 密を避けられない業務の継続
- ・マスク等の入所困難の家庭での感染対策
- ・事業継続のため職員のシフトの工夫

教育現場・保育園等

- ・学内授業からオンライン授業への切替え
- ・顔の見えない中での看護師育成
- ・各病院での臨床実習の受入れ困難
- ・入学者の自宅待機と自主学習への支援



【看護職のおかれている現状】

- ・感染予防で休校となり……子どもをどうするの
- ・自分や家族の職場に変化…休暇、収入減
- ・家族への感染が心配……ホテル泊、食事別々に

県内の看護職が、あらゆる場面において、自らも感染する恐怖と隣り合わせの中、患者さんの命と健康を守るため、日夜、医療現場の最前線で懸命に努力されています。その努力に、心から敬意を表します。

見えない敵に不安が募りますが、お互いを思いやり、心一つに一致団結してこの難局を乗り越えましょう。

新型コロナウイルス感染症の拡大・まん延の長期化により日本医療崩壊の懸念とともに、現場の医療従事者の疲弊が高まっています。こうした状況を打開するためには、①国民一人一人が「自身が感染しない」という意識を高めること②最前線で働く看護職へのエールが必要です。

医療・介護現場で日々、ケアを提供する看護職にとっての最大のエールは「皆さんが感染しないこと」です。

☆山形県ナースセンターからのお願い 看護職の皆さま、復職して現場を助けて下さい！



地域の看護力強化支援事業における活動

庄内地区

活動状況

庄内地域の看護力強化支援事業における取り組みについて

庄内地域看護管理者ネットワーク会議 代表 信夫 松子
(順仁堂遊佐病院 副院長兼看護部長)

庄内地域では2010年度より、病院の看護管理者が定期的に交流会を開催していましたが、2016年度日本看護協会のモデル事業参画に当たり庄内地域の16病院の看護管理者、保健所保健師、山形県看護協会庄内支部長、山形県看護協会常任理事が構成員となり「庄内地域看護管理者ネットワーク会議」を発足しました。翌年度からは、山形県看護協会の「地域の看護力支援事業」に取り組み4年が経過しました。連携理論や認知症への対応等の研修会、地域での看取りをテーマにしたシンポジウム、「庄内高齢者ケア学会」参画、保健師との情報交換会等看護管理者が地域マネジメントの視点で議論する場をつくり、地域の認定看護師一覧表を作成し活動内容を発信する等、看護の質の向上を目指して地域の看護連携を深めてまいりました。病院看護管理者の連携から、訪問看護ステーション、施設へ、さらに保健師との連携に発展し本年は、共通の課題一つに焦点を当て具体的な対策を立て実践する計画でした。しかし、新型コロナウイルス感染防止対策で業務負担も増え、一箇所に集まることも困難となり、これまでにこだわらず例えばWeb会議等新たな取り組みを模索しています。大変な時であるからこそ、手を携え地域で支え合っていくことを何よりも大切にして動き始めます。

置賜地区

活動状況

地域の看護力強化支援事業 ―中間管理者の人事交流研修―

置賜地域看護管理者会 代表 菅野 弘美
(米沢市立病院 副院長兼看護部長)

15病院の看護管理者、訪問看護ステーション管理者代表、置賜保健所保健企画課保健師、公益社団法人山形県看護協会常任理事を構成メンバーとする置賜地域看護管理者会は、地域の看護力強化の取り組みとして、平成29年から「中間管理者の人事交流研修」を行っています。

中間管理者が地域の各施設の役割機能を理解し、ネットワークの強化をはかり、療養生活をつなぐためにマネジメントできることを目的とし、自施設と関連のある施設(病院、介護施設、訪問看護師ステーション等)に出向き1日研修を実施しています。他施設、他職種の地域での活動を理解し、患者、利用者の暮らしを知り「病院にいる患者はほんの一場面、入院中と自宅での顔が違う」ことを実感しました。また、訪問看護では看護の原点に振り返る機会となりました。研修から自施設の課題を見出し、取り組み、看護サマリーの見直しや、職場で口腔ケアの学習会を開催して統一したケアができるようにするなど改善が図られています。

今後も置賜地域で地域住民が安心して暮らすことができるように連携して看護力強化に取り組んでいきたいと思っています。

理事会等の開催報告

令和2年3月 5日(木) 第8回理事会(書面理事会)

- 審議事項
1. 令和2年度山形県看護協会事業計画(案) ……〈承認〉
 2. 令和2年度山形県看護協会「地域の看護力支援事業募集要項」(案) ……〈承認〉
 3. 公益社団法人山形県看護協会認定看護管理者教育課程細則の変更(案) ……〈承認〉
 4. 令和2年度山形県看護協会教育計画(案) ……〈承認〉
 5. 令和2年度4支部事業計画(案)・予算(案) ……〈承認〉
 6. 令和2年度山形県看護協会看護功労者表彰並びに感謝状贈呈者候補者について ……〈承認〉

令和2年3月17日(火) 第9回理事会

- 審議事項
1. 2019(令和元)年度事業報告(案) ……〈承認〉
 2. 令和2年度山形県看護協会事業計画及びスケジュール(案) ……〈承認〉
 3. 令和2年度山形県看護協会通常総会並びに職能研修会プログラム(案) ……〈承認〉
 4. 令和2年度山形県看護協会通常総会要綱配布数について ……〈承認〉
 5. 令和2年度収支予算(案) ……〈承認〉
 6. 令和2年度山形県看護協会職能委員会・常任委員会・認定看護管理者教育課程教育運営委員の選出(案) ……〈承認〉

令和2年4月30日(木) 第1回理事会(書面理事会)

- 審議事項
1. 令和2年度公益社団法人山形県看護協会通常総会の運営方法の変更(案) ……〈承認〉

令和2年1月上旬～5月中旬の山形県看護協会事業実施状況

- | | |
|--|---|
| 令和2年 1月 11日(土) 東南村山地域看護管理者会 | 令和2年 1月 31日(金) 東南村山地域施設等看護管理者ネットワーク施設見学会 |
| 令和2年 1月 25日(土) 第2回職能・常任・認定看護管理教育課程運営・推薦委員会及び支部長・副支部長との合同会議 | 令和2年 3月 1日(日) 訪問看護アドバイス事業 |
| 日本看護学会学術集会第4回実行委員会 | 令和2年 3月 23日(月) 山形県看護協会防災訓練 |
| 令和2年 1月 30日(木) 置賜地域看護管理者会 | 令和2年 2月 25日(火) 新型コロナウイルス感染対策本部会議設置、以後断続的に開催し対応に当たる。 |
| 令和元年度「人事交流研修報告会」 | 令和2年2月・3月の会議・研修会等の協会事業は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、書面開催・延期・中止などで対応。 |

